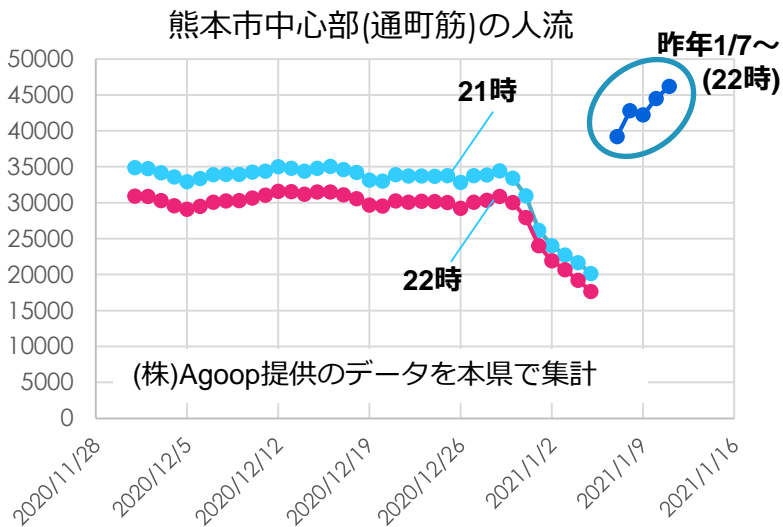


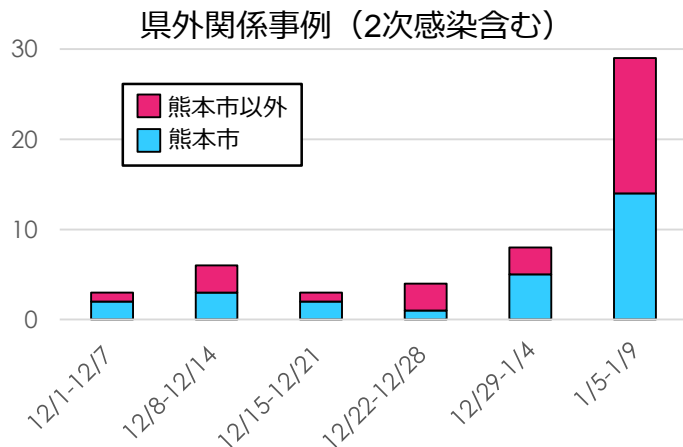
# 集中対策期間(12月3日～1月11日)の効果等について

**12月29日の時短要請後、人流は減少している。**



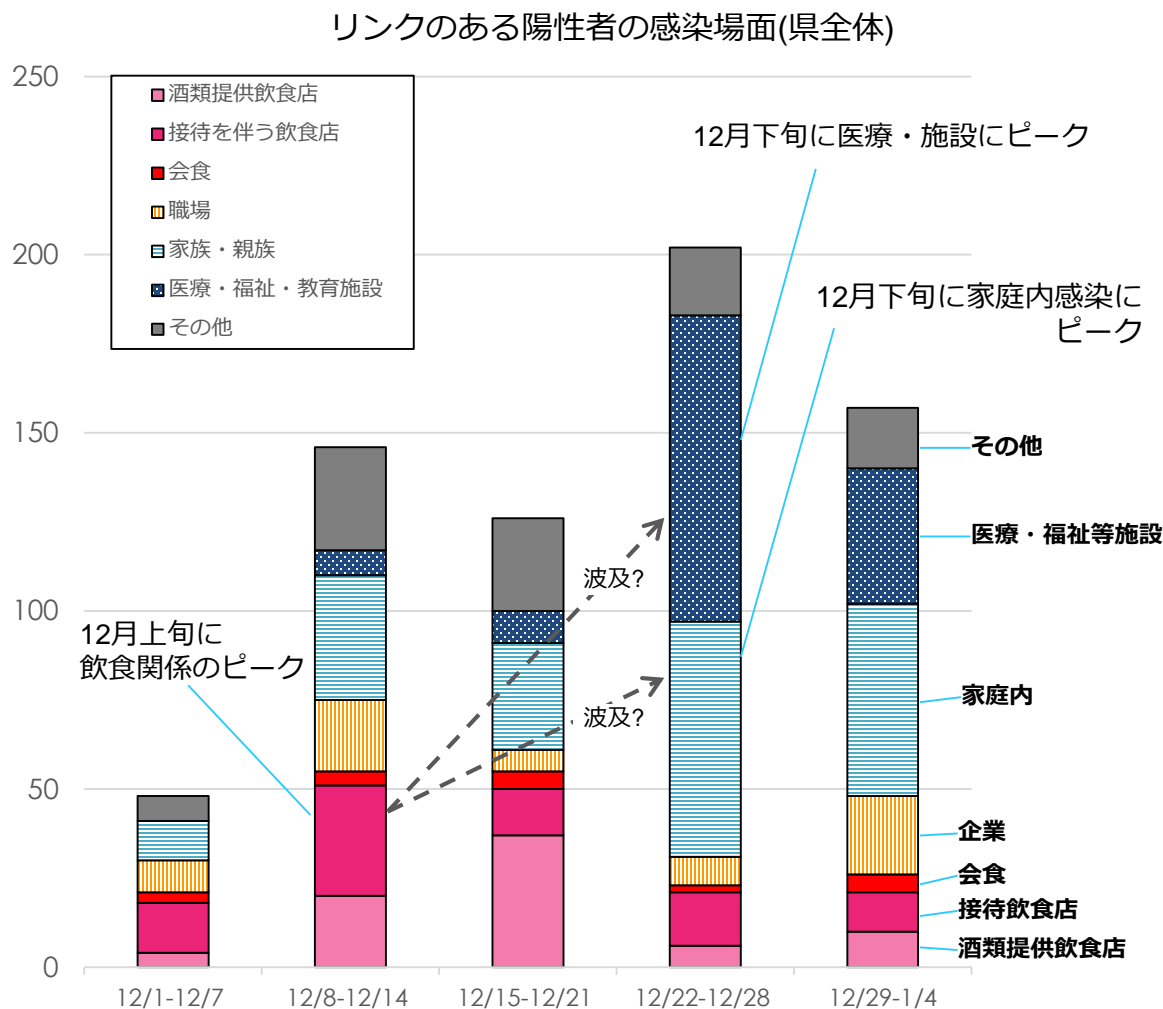
→今後の感染者の減少が示唆

**年末以降、県外が関係する感染は増加した。**



→引き続き注意が必要

**飲食店関係の感染者数は、12月末に12月上旬程度の水準まで減少した。**



飲食関係の減少は、時短要請より以前の対策の効果も考えられる。  
なお、12月上旬の水準であり、再増加も見込まれる。

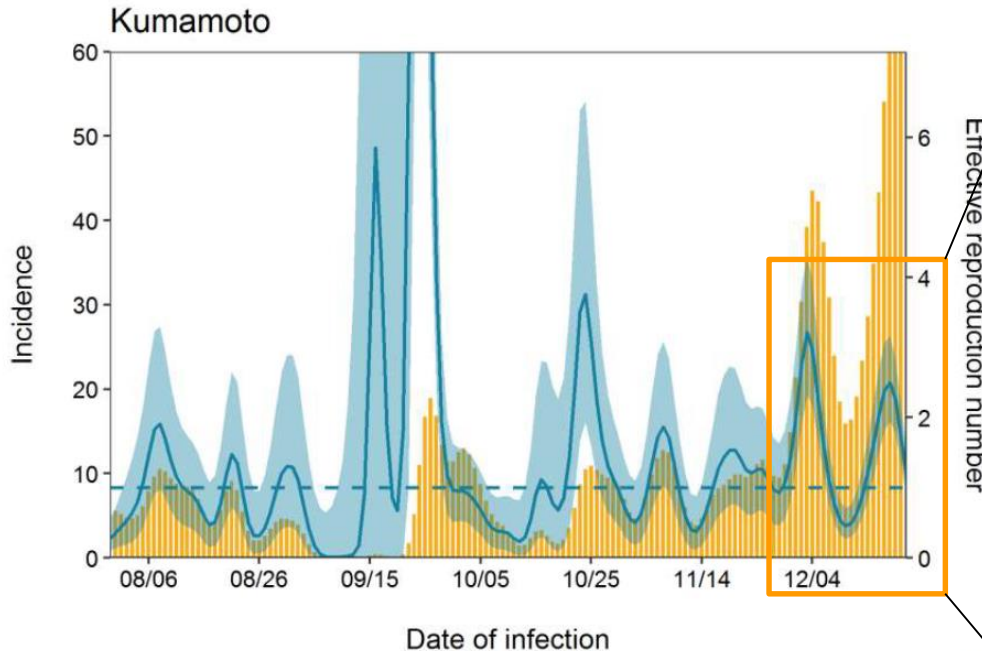
→再増加すると再波及が起こる恐れ

# 熊本県の対策による実効再生産数の変化

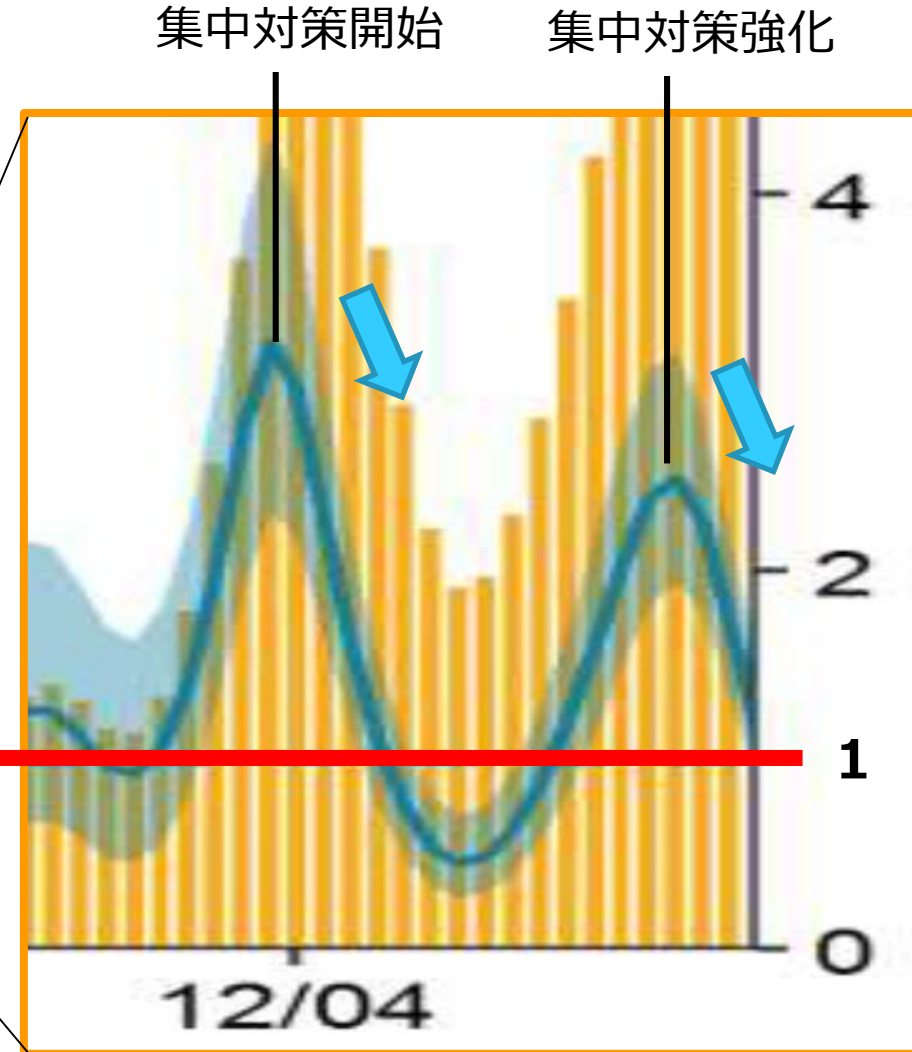
対策の効果は表れているが、感染者数を持続的に減少させるに至っていない。

推定日 1月5日  
最新推定感染日付 12月21日

推定値 95%下限 95%上限  
1.21 0.91 1.55  
直近1週平均 1.96



第20回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード資料より<sup>15</sup>

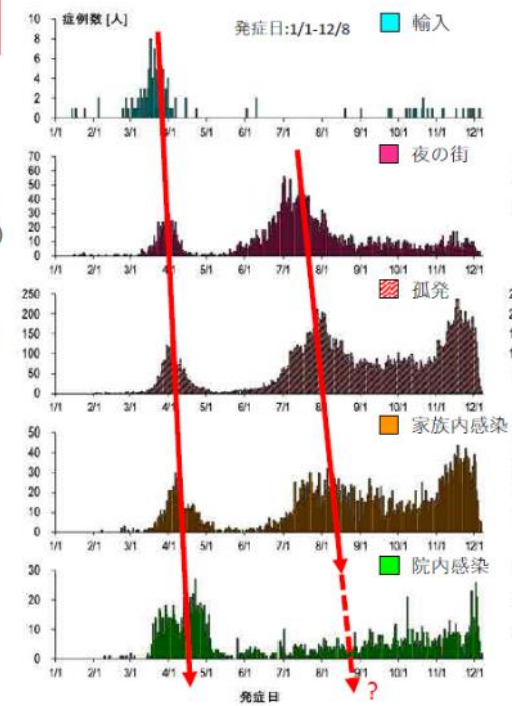
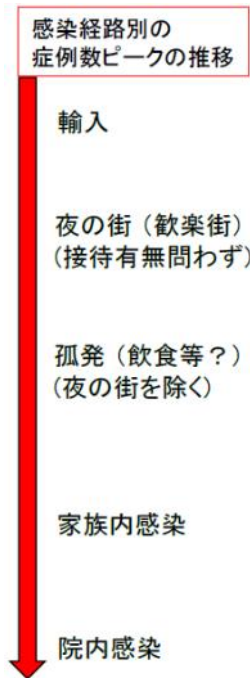
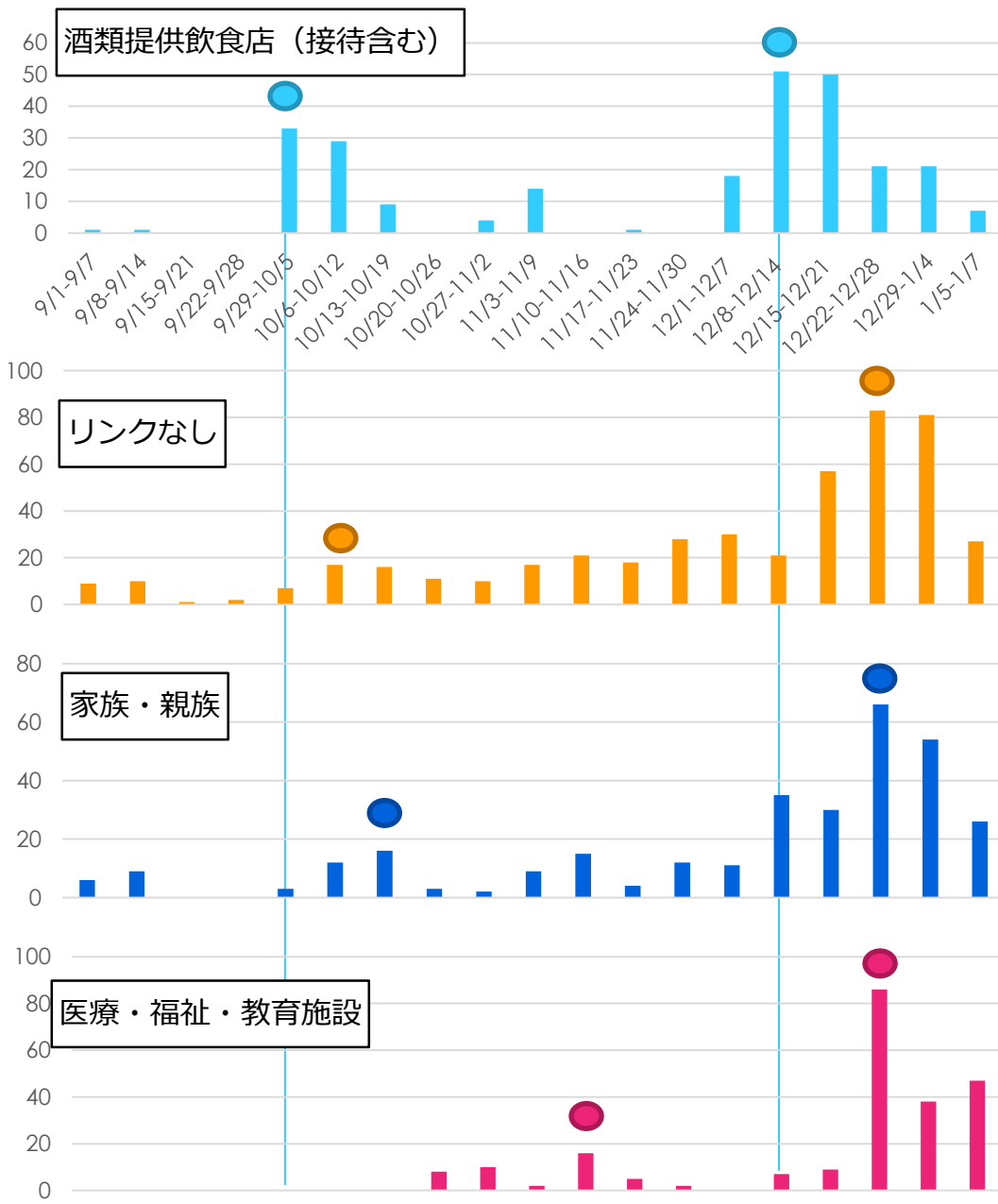


実効再生産数が1未満を継続→感染者が減少

(12月30日以降の効果は未確認)

# 全国的に見られる飲食店からの感染の波及は、本県でも確認されている

## 熊本県の感染経路別陽性者数



新型コロナウイルス感染症対策分科会（第19回）資料より